

第91回藤野地区まちづくり会議（全体会）開催結果

- 日 時 令和5年7月20日（木） 19:00～20:00
- 場 所 藤野総合事務所4階会議室
- 出席委員数 21名出席（5名欠席）
- 傍聴者 0名

1 開 会 小山副代表

2 あいさつ 宮野代表

3 情報提供等

(1) 藤野地区におけるコミュニティ交通の状況について 交通政策課長、藤野まちづくりセンター所長
交通政策課長

- ・「藤野地区におけるコミュニティ交通の状況について」の資料をもとに説明。
- ・藤野地区内の交通手段を維持するには、地域の皆様が積極的に利用していただく必要がある。

藤野まちづくりセンター所長

- ・藤野台、上小淵、下小淵、関野地区について、スクールバスを運行する際に便乗できる制度があることの情報提供
- ・「けんこう号運行事業」の資料をもとに説明
- ・「地域おでかけサポート事業」をもとに説明

このことについて、委員からの質問及び回答

- ・コミュニティ交通の利用の仕方が分からないが、利用方法が分かるものはあるか。
⇒乗合タクシーには協議会が設置されており、作成したチラシはHPに掲載している。
- ・日連金剛山バス停付近から利用できる方法はあるか。
⇒路線バスの区間である。

(2) 藤野地区日常の買い物等に関するアンケートの結果について 藤野まちづくりセンター所長

- ・「日常の買い物に関するアンケート結果」の資料をもとに説明
- ・この結果については、自治会連合会、地域ケア会議、商店等にも報告し、意見交換をするための基礎資料に活用してほしい。

このことについて、委員からの質問及び回答

- ・藤野地域の宅配はどこが行っているのか。
⇒スーパーまつば、藤田屋、四津屋等が行っている。アンケートの結果を報告し、支援について検討することも考えている。

※代表より、藤野未来部会、環境部会においても、アンケート結果から支援の方策等を検討してほしい旨の説明がされた。

(3) 森のイノベーションラボ FUJINO の取組について 高橋委員

- ・「森のイノベーションラボ FUJINO について」の資料をもとに説明
- ・資料の内容の他、地域おこし協力隊の受入れ、くりのみ学園との森の間伐の軽作業の取組について説明

4 議 題

(1) 藤野地区まちづくりを考える懇談会のテーマについて

事務局から「藤野地区まちづくりを考える懇談会テーマ(案)」について説明を行った。

【案1】移動支援について

委員の意見・移動支援はボランティアで行われるケースが多いが、そのボランティアが減少傾向にある。移動支援の施策が可視化されると地域と行政で先々のことまで検討しやすくなると思う。

【案2】河川の清掃と整備及び調査について

委員より補足・沢井川は水がきれいだが、雑草や竹で景観が悪くなっている。陣馬山へ行く観光客も多くいるため、景観を良くしたいと思っている。

委員の意見・藤野には砂防ダムが多くある。これが沢の水を止めることにより、木が倒れる等の弊害がある。実際作業してみると、砂防ダム周辺は倒木や堆積物が多く、重機を入れないと作業ができない場合が多い。ただそれを取り除くと周辺環境が良くなっていく。

それぞれの自治会で荒れている川を挙げてもらい、どこを中心に検討をするかを環境部会で決めるのはいかがか。

代表の意見：10年ほど前、まちづくり委員十数名の参加で、不法投棄の回収作業を行った。その際、津久井クリーンセンターも協力していただいた。

河川の整備については、地域でやったことを伝えれば、市も行動に移していただきやすいように思う。

※懇談会のテーマはこの2つとし、それぞれの部会で内容等を検討していくこととなった。

河川の管理や整備は行政の担当等がどこになるかを事務局が調べる。

5 その他

・藤野まちづくりセンター所長から、地域からの要望もあり JR と調整し、藤野駅改札の手前に時計を設置した旨の報告があった。

・委員よりアンケート結果の地域への報告方法について質問があった。

⇒自治会の回覧でアンケート結果を回すこととする。

・次回の日程について（事務局）

藤野未来部会：8月23日(水)

環境部会：8月25日(金)

全体会：9月21日(木)

6 閉 会 小山副代表

以 上